



# 豪州準備銀行はテーパリングを計画通り実施へ

- 豪州準備銀行(RBA)はテーパリングを計画通り実施する方針を示す。市場ではテーパリング先送りが見込まれていた。
- RBAは国債買い入れ額を週50億豪ドルから週40億豪ドルに減額し、購入期限を少なくとも22年2月中旬まで延長。
- RBAはデルタ株拡大による景気悪化は一時的との見方を示す。ワクチン接種拡大を背景に景気への楽観姿勢を維持。
- 金利先物市場ではRBAの利上げ観測が根強く織り込まれる。国債買い入れ延長でも利上げ先送り観測は限定的に。

## RBAはテーパリングを計画通り実施する方針示す

豪州準備銀行(RBA)は9月7日の理事会において、国債買い入れ策の縮小(テーパリング)を計画通り実施する方針を示しました。事前の市場予想では、足元の豪州におけるデルタ株の感染拡大を背景にRBAがテーパリングを先送りするとの見方が大勢でした。

RBAは国債買い入れ額をこれまでの週50億豪ドルから週40億豪ドルに減額するとともに、購入期限を当初計画の「少なくとも11月中旬まで」から「少なくとも2022年2月中旬まで」に延長することを決定しました(図1)。

## RBAはワクチン普及拡大を背景に景気を楽観視

また、RBAの景気判断では、足元のデルタ株拡大による景気の落ち込みは「一時的に過ぎない」との見方が示され、ワクチン接種率の一段の上昇をきっかけに豪州景気は回復基調を取り戻すとの楽観姿勢が維持されています。

足元の豪州の新規感染者数は1日当たり1,500人前後の高水準の感染が続いており、シドニーではロックダウンが9月末まで継続される予定となっています(図3)。

一方、前向きな点としては、NSW州を中心に足元でワクチン接種が急速に進み始めており、10-11月頃にも豪州のワクチン接種率(2回接種)はロックダウン規制緩和の目安の70-80%に達する可能性が浮上しています(図4)。

## 根強く織り込まれるRBAの利上げ観測

豪州の銀行間金利(90日物)の先物市場では、足元のデルタ株拡大でも2022年から2023年に向けたRBAの利上げ観測が根強く織り込まれています(図2)。

RBAは今回の理事会で国債買い入れ策を2022年2月中旬まで延長する方針を示したものの、市場での利上げ先送り観測は限定的に留まっている模様です。

## 図1:豪州準備銀行(RBA)の声明文の要旨

- **【金利据え置き】** 政策金利(キャッシュ・レート)を0.10%で据え置く。また、2024年4月満期の豪州国債の利回り誘導目標を0.10%で据え置く。
- **【テーパリングを予定通り実施】** 国債買い入れ額を9月初旬までの週50億豪ドルから週40億豪ドルへ予定通り減額する。週40億豪ドルの国債買い入れは「少なくとも11月中旬まで」としてきた当初計画から、「少なくとも2022年2月中旬まで」に延長する。
- デルタ株拡大前の豪州景気にはかなりの勢いがあった。しかし、デルタ株拡大とそれに伴う行動規制によって景気回復は中断された。7-9月期の豪州のGDPは大幅な落ち込みが見込まれる。
- こうした景気拡大の後退は一時的に過ぎないと見込まれる。デルタ株拡大は景気回復を遅らせるものであって、妨げるものではない。ワクチン接種率の一段の上昇と行動制限緩和により景気は回復を取り戻すだろう。

(出所)豪州準備銀行 (注)2021年9月7日理事会の声明文。国債買い入れ策には州政府債も含まれる。

## 図2:豪州の銀行間金利(90日物)の推移

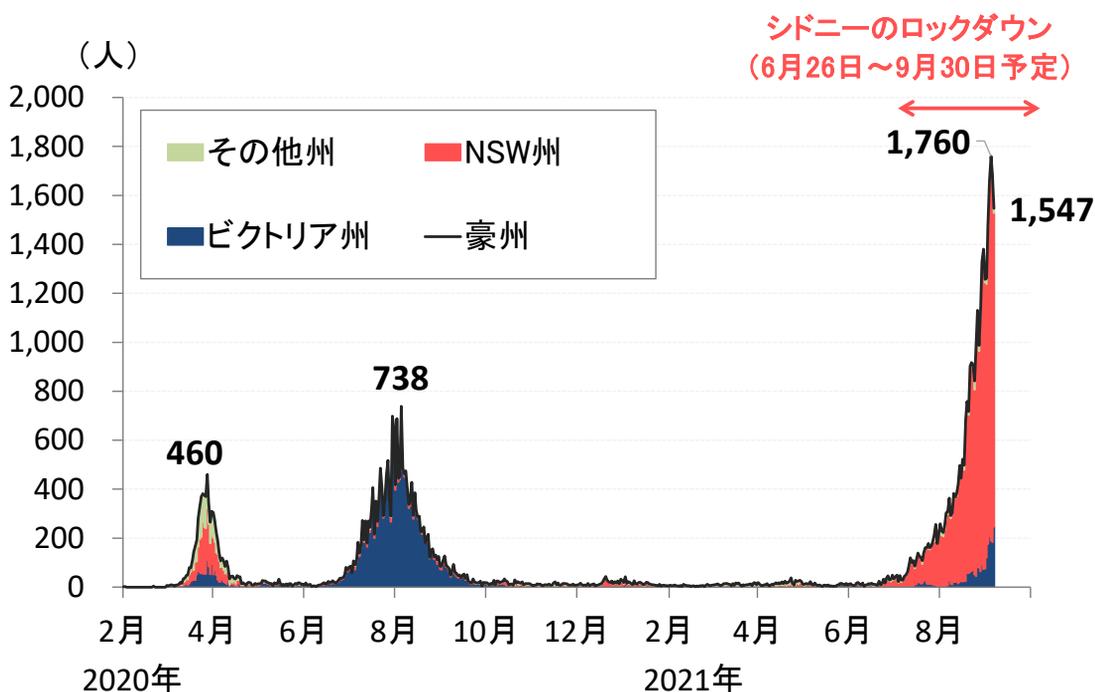


(出所)ブルームバーグ (期間)2021年1月1日~9月7日

●当資料は、説明資料としてフランクリン・テンブルトン・ジャパン株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したもので、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている見解、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。●フランクリン・テンブルトン・ジャパン株式会社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号)はフランクリン・リソース・インク傘下の資産運用会社です。



### 図3: 豪州の新型コロナウイルスの新規感染者数の推移

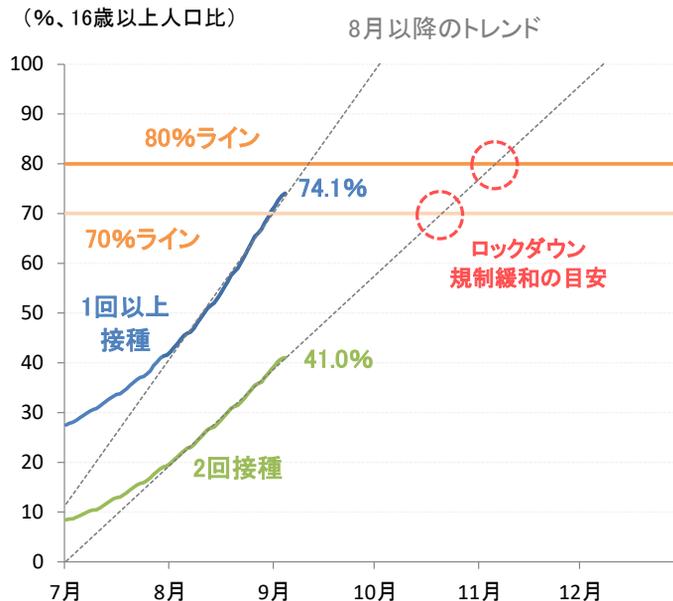
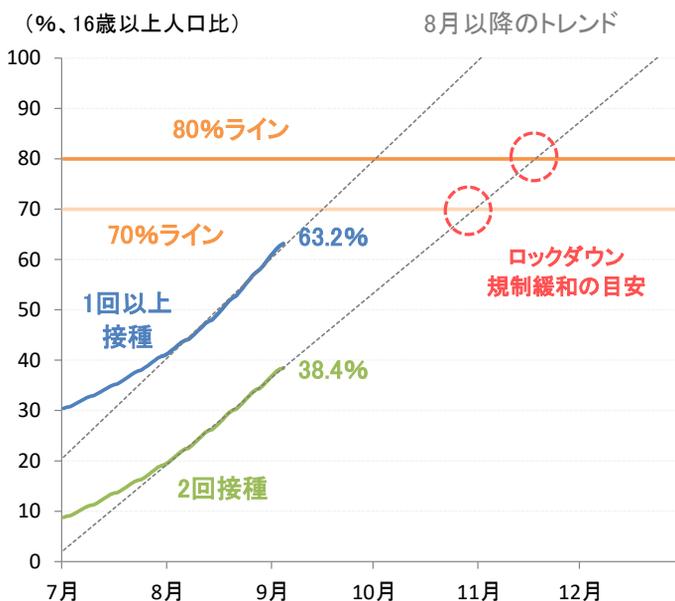


(出所) 豪公共放送ABC (期間) 2020年2月1日～2021年9月6日

### 図4: 豪州のワクチン接種率の推移

【豪州全体】

【ニューサウスウェールズ(NSW)州】



(出所) 豪公共放送ABC、豪州政府 (期間) 2021年7月3日～9月6日